

各位

2019年5月7日  
株式会社 Trans Chromosomics

**完全ヒト抗体産生マウスを用いた病原性ウイルスや毒素に対するヒト抗体作製に関する国立感染症研究所および鳥取大学との3者共同研究契約の締結について**

株式会社 Trans Chromosomics（本社：鳥取県米子市、以下「TC」）、国立感染症研究所（東京都新宿区、以下「感染研」）と鳥取大学染色体工学研究センター（鳥取県米子市、以下「鳥大」）は、TC、鳥大が保有する完全ヒト抗体産生マウスを使用した病原性ウイルスや毒素に対するヒト抗体作製に関する共同研究契約を締結しましたのでお知らせいたします。

「病原性ウイルス、毒素に対する治療用抗体の作製、ワクチン開発の基盤創出」に関する共同研究の具体的なテーマは下記のとおりです。

- ① A型肝炎治療用ヒトモノクローナル抗体シーズの作製
- ② E型肝炎治療用ヒトモノクローナル抗体シーズの作製
- ③ 細菌毒素、ヘビ毒素、クモ毒素中和用ヒトモノクローナル抗体シーズの作製

本契約の下、TC、鳥大は完全ヒト抗体を産生するマウスを感染研に提供し、感染研は上記テーマを実施します。

TCは作製した完全ヒト抗体の商業化の権利を保有し、製薬企業等に導出して実用化を目指します。

以上